



改修前



左上：広く明るくなった作業場。使いやすいレイアウトはまた農閑期になってから再検討か...上：改修前作業場。冷蔵庫や冷風機があり、作業スペースが手狭だった。下：新設の冷蔵庫と冷凍庫。冷蔵庫は1.5倍の大きさ、冷凍庫は新規導入。左下：改修前は吹き抜けていた作業場の前後に壁を設置。雨の日の吹込み防止と新設のエアコンの効きをよくするため。



山梨の課題を解決する！研修生の加納くん

人口減少、高齢社会となり、増える耕作放棄地の問題は年々深刻さを増しています。山梨でもそれは同様で、カノハタの畑も放棄地に囲まれているところがあります。放棄地には野生動物が住み着き、夜になるとカノハタの畑にもやってきてシカに苗木の芽をかじられたり、イノシシにバックホーのように土を掘り返されたり（土の中のミズを探しているようです）。もちろん収穫前の精度の上がったくだものも、種々の獣たちの食事になります。盗難防止用に付けたカメラに十数頭のイノシシの家族が列をなして歩く姿が映っていることもしばしば。放棄地の減少は獣の隠れ家を減らすことにはなりません。そんな土地を誰かが栽培してくれば～誰かが～そうです、簡単に言えば栽培する人が増えれば放棄地も減り、獣害も減るのです！

前置きが長くなりましたが、加納くんは新規就農を目指し昨年カノハタで研修をしていて、日々スルドイ質問を園主に浴びせています。数々の海外を旅して、国内のいくつもの農家を手伝い、たどり着いたのはここ山梨県でした。

定住してからは、イベントのボランティアスタッフなどをして様々な分野の人たちと交流し、農業のみならず人との縁を広げています。これから、どんなスタイルで農業を展開していくのが楽しみです。今のところ葡萄を栽培する予定ですが、桃にも興味があるとのこと。いずれにしても、若い仲間が増えるのはとても嬉しいことです。

そんな加納くんですが、趣味のブレイクダンスをやりつつ、youtubeも配信しています。農繁期のこの時期、配信回数は鈍化傾向にあるようですが、新規就農者の目線で作ったビデオは、農家を目指すそうかと悩んでいる方にも参考になると思います。ぜひ右のQRコードからご覧ください、チャンネル登録をお願いします！



畑で自撮りのコーチューブ



東京で直売体験



RYO KANO YOU TUBE

それぞれの夏休み

カノハタファミリーは今日も変わらず元気です！長男は部活で忙しく、夏休み最初に行われるコンクールの練習で土日ありませんが、充実しているようです。対して次男は家にいるとゲームや動画鑑賞ばかり...何とかしなければと夏休みの課題にめめた昆虫標本づくり。昆虫を捕まえるために外に出ますし、何の昆虫か確認するために図鑑も開きます。オスはおなかこうなっているのが特徴とか、この虫はあごが強いとか。捕まえたまま、エサもやらずに飼い殺していた今までよりずっとよいと感じます。そして標本の作り方を見るために、動画が役にたっています。また、美術教室で作った作品を展示するアート展にも行きました。版画や水彩画などある中で何とおもぞまい「海の化け物」、理解の域を超えています。さすがゴジラや怪獣好きの作った作品ですね。父は暑さにめげず畑作業、母は最近女性専用フィットネスクラブ「カーブス」に入会し体を動かしています。園主と妻は桃の収穫が終わった後、葡萄の収穫が始まる前のわずかなスキマでとる夏休みを楽しみにがんばります。

出荷場を快適に

今年も山梨のくだものシーズンが到来します。みなさまに喜んでいただけるくだものが作れるよう、一年を通して樹のための畑作りに注力しています。が、人のための環境整備も重要です。今期は出荷を目前に、通常の農作業と並行して出荷場周りを大きく改修しました。新規就農して農作物を販売はじめて当初は今ある位置に単管パイプで屋根をかけただけの簡単なものでした。資材などを置く場所がなく、一度目の改修で今のような海上コンテナの倉庫を設置しました。七年前のことです。海上コンテナを二つ置いた上には屋根をかけて、コンテナは倉庫として、倉庫間の屋根下空間は出荷場として使用しています。リニューアルはこれで二度目になりますが、一回目の改修してからその後、販売スタイルや規模も変化し、不便なところが各所に出始めています。

手作りの出荷場の床は傾いていて、キャスターの台を置くのが転がってしまったり、風がある日は雨が吹き込んで道具が濡れてしまったり。そこで今回のリニューアル。出荷場の地面を整理して平らにし、壁をつけて吹込みをなくしました。同時に冷蔵庫を移動して作業空間を広げ、園主の熱望していたエアコンも取付ました。作業動線を考えたレイアウトは今から検討が必要ですが、作業面積が増えたことはとてもありがたいです。外には今まで以上に大きい冷蔵庫と、桃ジュース製造に欠かせない冷凍庫を新規で導入し、ジュースの製造量も増やしていきたいと思っています。もとの資材や機材をよけながらの改修はなかなか大変でしたが、片付けや整頓ができて、心もスッキリ。明るく快適になった出荷場で、効率よく仕事をしたいと思っています！



昆虫標本作りに挑戦！



次男作品「海の化け物」



長男吹奏楽部 コンクールの練習